

「医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学病院

受付番号	2018-2-044
倫理審査（初回審査）	西暦 2018 年 11 月 12 日
研究課題名	多発性硬化症および類縁疾患における血清ニューロフィラメント軽鎖の測定
研究の対象	他の疾患の合併がない、多発性硬化症およびその類縁疾患（抗 AQP4 抗体陽性視神経脊髄炎、抗 MOG 抗体関連疾患など）と診断されている方で、本研究参加への同意を得られた患者さん
研究の目的・方法	研究期間を倫理委員会承認日～平成 35 年 3 月 31 日とし、多発性硬化症およびその類縁疾患において血清ニューロフィラメント軽鎖濃度の測定を行い、臨床症状や脳萎縮との関連について解析を行う。
調査データ該当期間	西暦 2018 年 11 月 12 日 ～ 西暦 2023 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	試料：日常診療で行われる血液検査で採取した血液の余剰分(血清) 情報：患者背景情報（年齢、性別、病歴、診断名、治療歴） 検査結果（血液検査、髄液検査、MRI 検査）
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。 【連絡先】 〒983-8512 仙台市宮城野区福室 1-12-1 TEL 022-259-1221 研究責任者：東北医科薬科大学病院 脳神経内科 副科長 藤盛 寿一

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第 6 章第 16 の 1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/privacy_policy.html

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合